



や ま むらさきに う み あおく

山 紫 海 碧

第37号

東村立有銘幼・小学校
令和4年1月13日(木)
発行者:園長・校長 平良 智

田んぼがコスモス畑にへ〜んし〜ん!



5・6年生がチャレンジしている稲作!一期作を終え、冬の休耕田を利用して、コスモスが植えられています。これは、次の田植えに向けて土を肥やすための実践ですが、どの植物を緑肥として植えたらいいいのか子供達が色々調べ、考え決定しました。

初めは「レンゲ」にも挑戦したかったようですが、JA に問い合わせると沖縄では田んぼ用での取り扱いがないということで、最終的に羽地地区でもよく利用されているコスモスを植えることにしたようです。(いろいろ学んでいます!)

コスモスは、もちろん土を肥やす意味もありますが、何よりもその可憐な姿から景観の良さも味わえます。まだまだ2分咲きほどですが、これからしばらくは田んぼがピンクの絨緞になっていくのを楽しめそうです。

早いもので、次の田植えの時期が近づいて来ています。年間を通した栽培のサイクルを、実体験を通して学んでいる子供達! どうぞ地域の皆様、今年も子供達を支えてくださいますよう、よろしくお願いいたします。

「まん延防止等重点措置」今月いっぱい!

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、「まん延防止等重点措置」が発令されました。昨日も1644人の感染者の報告があり油断のならない状況にあります。

本校でも、今月は色々行事計画がありましたが、「凧づくり」、「3校合同持久走大会」、「演劇鑑賞」、「八幡訪問」、「読み聞かせ」等々、その多くが延期・中止せざるを得なくなりました。

学校生活におきましては、これからも感染対策を十分に行い、工夫しながら教育活動を進めて参ります。どうぞ、ご家庭でも「不要不急の外出の自粛」、「検温カードでの体調管理」、「手洗いの徹底」等々、コロナウイルス感染拡大防止の更なる実践・ご協力をお願いいたします。